

ご相談・お問い合わせ

岩手県商工労働観光部ものづくり自動車産業振興室
企業立地推進担当

★ 企業立地全般に関すること

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
TEL 019(629)5561～5563 / FAX 019(629)5569
mail. AE0004@pref.iwate.jp

岩手県企業立地ガイド

検索

<http://www2.pref.iwate.jp/~ritti/>



岩手県地域産業高度化支援センター

★ 県内ものづくり産業の集積と人材育成・確保・定着に関すること

〒024-0004 岩手県北上市村崎野18-3-24
いわて半導体関連人材育成施設(I-SPARK)内
TEL 0197(71)1213 / FAX 0197(71)1215



岩手県東京事務所 企業立地観光部

★ 関東圏における企業誘致に関すること

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル2階
TEL 03(3524)8283 / FAX 03(3524)8317

岩手県大阪事務所

★ 関西圏における企業誘致に関すること

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階
TEL 06(6341)3258 / FAX 06(6341)7979

岩手県名古屋事務所

★ 中京圏における企業誘致に関すること

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル5階企業立地センター
TEL 052-238-7477 / FAX 052-238-7478

シゴトバクラシバいわて

★ 企業情報・求人情報の掲載に関すること

〒020-0024 岩手県盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階
ジョブカフェいわて
TEL 019(621)1171 / FAX 019(606)3720



岩手県 企業立地ガイド

Iwate Prefecture Corporate Location Guide

企業を支える創造の大地、岩手県

アクセス

岩手県は、陸路、空路、
いずれの交通インフラも充実。
北東北の中核拠点として
スピーディーな企業活動を
支えます。



重要港湾

宮古盛岡横断道路、東北横断自動車道釜石秋田線の開通により、沿岸部から県内外各地へのアクセスが大幅に向上
宮古～盛岡間(約1時間15分)、釜石～花巻間(約1時間5分)、大船渡～北上間(約1時間25分)



施設名	バース数	最大係船能力(D/W)
岸壁(-10.0m)	1	12,000
岸壁(-7.5m)	3	5,000
岸壁(-6.0m)	2	2,000
岸壁(-5.5m)	3	2,000



施設名	バース数	最大係船能力(D/W)
岸壁(-12.0m)	1	30,000
岸壁(-10.0m)	4	12,000
岸壁(-9.0m)	1	10,000
岸壁(-7.5m)	4	5,000
岸壁(-7.3m)	2	3,000



施設名	バース数	最大係船能力(D/W)
岸壁(-11.0m)	1	18,000
岸壁(-7.5m)	2	5,000

釜石港外貿定期コンテナ航路
発着港: 上海港、寧波港、釜山港、釜石港
釜石港国際フィーダーコンテナ定期航路
発着港: 京浜港、釜石港



施設名	バース数	最大係船能力(D/W)
岸壁(-13.0m)	2	40,000
岸壁(-9.0m)	2	10,000
岸壁(-7.5m)	3	5,000
岸壁(-6.0m)	2	2,000

大船渡港国際フィーダーコンテナ定期航路
発着港: 京浜港、仙台塩釜港、大船渡港
[写真提供]
国土交通省東北地方整備局釜石港湾事務所

生活環境

豊かに暮らせる岩手県！

住まい

エネルギーが豊富！
再生可能エネルギー
導入ポテンシャル

岩手県内の消費量の約19倍

出典:「地域経済循環分析」(環境省、株式会社価値総合研究所)

住宅が広い！

住宅の敷地面積(1住宅当たり)

全国第3位 岩手県373㎡

※ 全国第46位 東京都141㎡

出典:総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2026」

家賃が安い！

民営賃貸住宅の家賃(1か月3.3㎡当たり)

岩手県4,070円
東京都9,736円

出典:総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2026」

交通機関

全国各地とを結ぶ高速交通ネットワークの整備が進んでいます。

新幹線

東京 ↔ 盛岡	約2時間10分
大阪 ↔ 盛岡	約4時間35分
名古屋 ↔ 盛岡	約3時間45分
新青森 ↔ 盛岡	約50分
八戸 ↔ 盛岡	約30分
秋田 ↔ 盛岡	約1時間30分
仙台 ↔ 盛岡	約40分

高速道路

東京 ↔ 盛岡	約5時間30分
大阪 ↔ 盛岡	約13時間 (名神高速～北陸高速～磐越高速～東北自動車道)
名古屋 ↔ 盛岡	約10時間30分 (東名高速～首都高速～東北自動車道)
青森 ↔ 盛岡	約2時間
八戸 ↔ 盛岡	約1時間30分
秋田 ↔ 盛岡	約2時間20分
仙台 ↔ 盛岡	約2時間

航空便(いわて花巻空港)

便名	便数(日)	所要時間
札幌(新千歳)	2便	約55分
名古屋(小牧)	3便	約1時間10分
大阪(伊丹)	4便	約1時間15分
神戸	不定期	約1時間30分
福岡	1便	約1時間55分



岩手の三つの世界遺産

○理想郷「平泉」で育まれた技術と文化



中尊寺所蔵

平泉は、奥州藤原氏初代清衡が奥州(東北地方)における政治と行政の中心とした場所。清衡が理想とした「戦争のない理想郷」に向け、当時の最高技術を結集した仏堂「中尊寺金色堂」などの建物が建てられました。

○近代製鉄発祥の地「釜石」



釜石は製鉄の原料となる鉄鉱石の産地であり、その品質の高さでも知られていました。大島高任が建設し、日本で初めて強い鉄の大量生産に成功した、現存する日本最古の洋式高炉が橋野鉄鉱山です。

○御所野むらに住んだ縄文人の暮らし



御所野遺跡は、一戸町にある縄文時代の遺跡で、約5,000～4,200年前の「むら」の跡です。1万年以上の間、採集・漁労・狩猟により生活した、農耕以前の北東アジアの人類の生き方を明らかにする貴重な遺産です。

ものづくりのDNAは受け継がれ、“Made in IWATE”は世界を驚かせてきた。

○日本一の漆産地「岩手」の上質な漆器



二戸市浄法寺で生産される「浄法寺漆」は、全国の漆生産量の約7割を占めており、岩手県は日本一の漆の生産地です。県内には、二戸市浄法寺の「浄法寺塗」や奥州藤原氏三代秀衡の名を冠した「秀衡塗」などの優れた漆器が存在します。その起源は、「浄法寺塗」が奈良時代、「秀衡塗」が平安時代末期まで遡るとされており、長い歴史を誇る技術が伝承され、上質な漆器づくりが今も行われています。

○世界中で愛用される南部鉄器



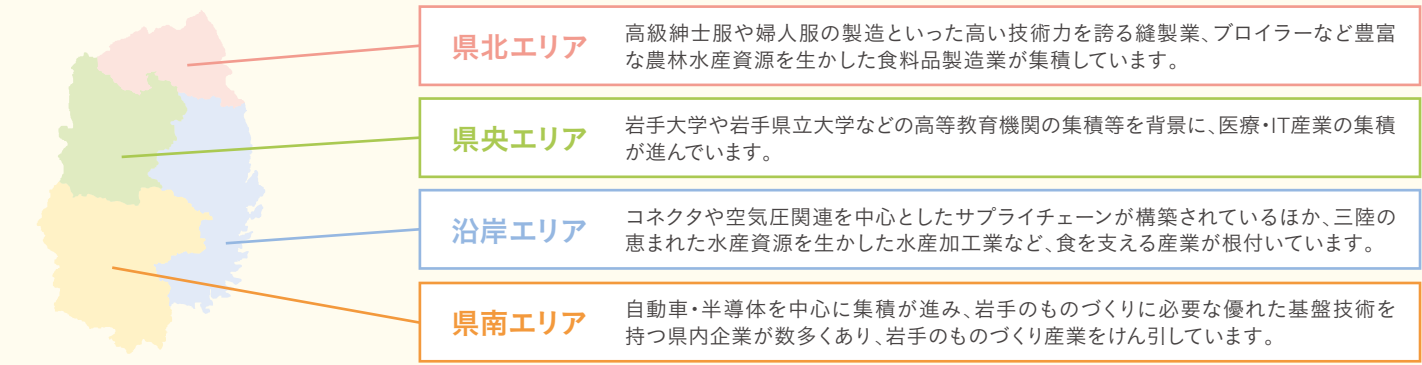
南部鉄器が、盛岡と奥州市水沢の二つの地域でその歴史を刻んできました。何百年もの長きにわたって培われてきた技術を引き継ぎながら、時代ごとに移り変わるライフスタイルに対応する鉄器づくりをしてきました。若い職人たちが中心となって創意工夫を加えることで、今までにない色、デザインの南部鉄器が次々に生まれ、現在では、日本だけでなく、世界中に愛される鉄器へと成長を遂げました。

○岩手に根づくものづくりの精神

岩手には脈々と引き継がれるものづくり技術とものづくりに挑戦する人々のスピリットが、ものづくり産業や地域産業の現場に備わっています。

産業集積

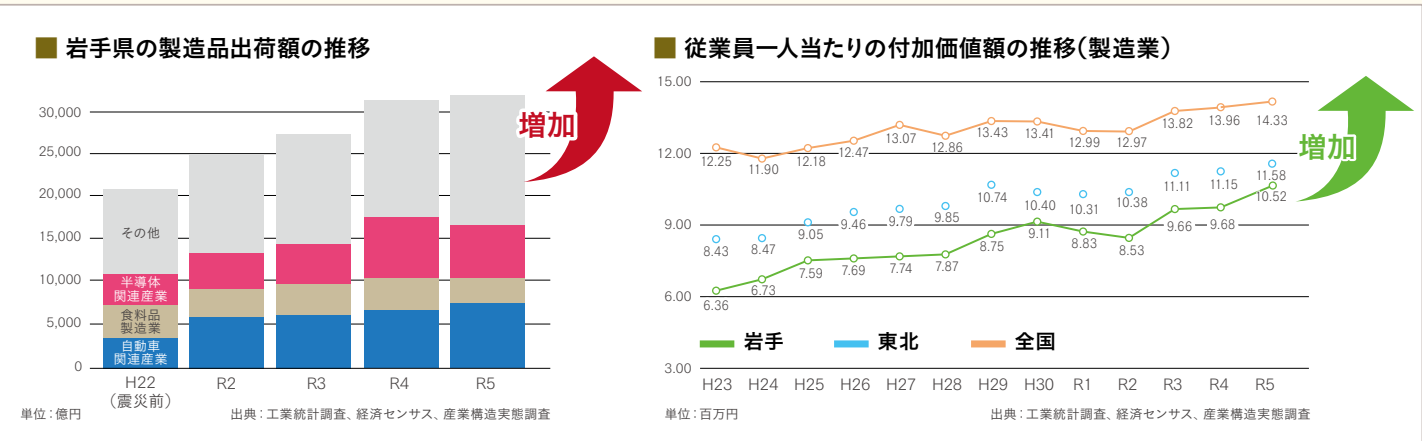
地域別産業特性 ～エリアごとのものづくり～



岩手のものづくり産業をけん引する主な企業

世界的メーカーが事業拡大に向けて動き出しています！

北日本造船(株) [久慈市]	(株)岩手村田製作所 [盛岡市、久慈市]	ヒロセ電機(株)東北アドバンステクノロジーセンター[盛岡市] 東北ヒロセ電機(株) [宮古市] 一関ヒロセ電機(株) [一関市]	キョクシア岩手(株) [北上市]	(株)ジャパンセミコンダクター [北上市]
トヨタ自動車東日本(株) 岩手工場 [金ケ崎町]	(株)デンソー岩手 [金ケ崎町]	アイシン東北(株) [金ケ崎町]	SMC(株) [釜石市、遠野市]	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ(株)東北事業所 [奥州市]



「幸福」をキーワードとする「いわて県民計画2019～2028」に掲げる主なゾーンプロジェクト

北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト

豊かな地域資源と地域の特徴的な産業の進展や豊富な再生可能エネルギーなど、北いわての持つポテンシャルを最大限に発揮させる地域振興を図るとともに、人口減少と高齢化、環境問題に対応する社会づくりを一体的に推進することで、あらゆる世代がいきいきと暮らし、持続的に発展する先進的なゾーンの創造を目指します。

豊富な再生可能エネルギー資源を生かした地域振興 高森高原風力発電所(一戸町)	あらゆる世代が活躍する地域産業の展開 岩手モリヤ(株)(久慈市) 株式会社チキンカンパニー(二戸市、久慈市)
---	---

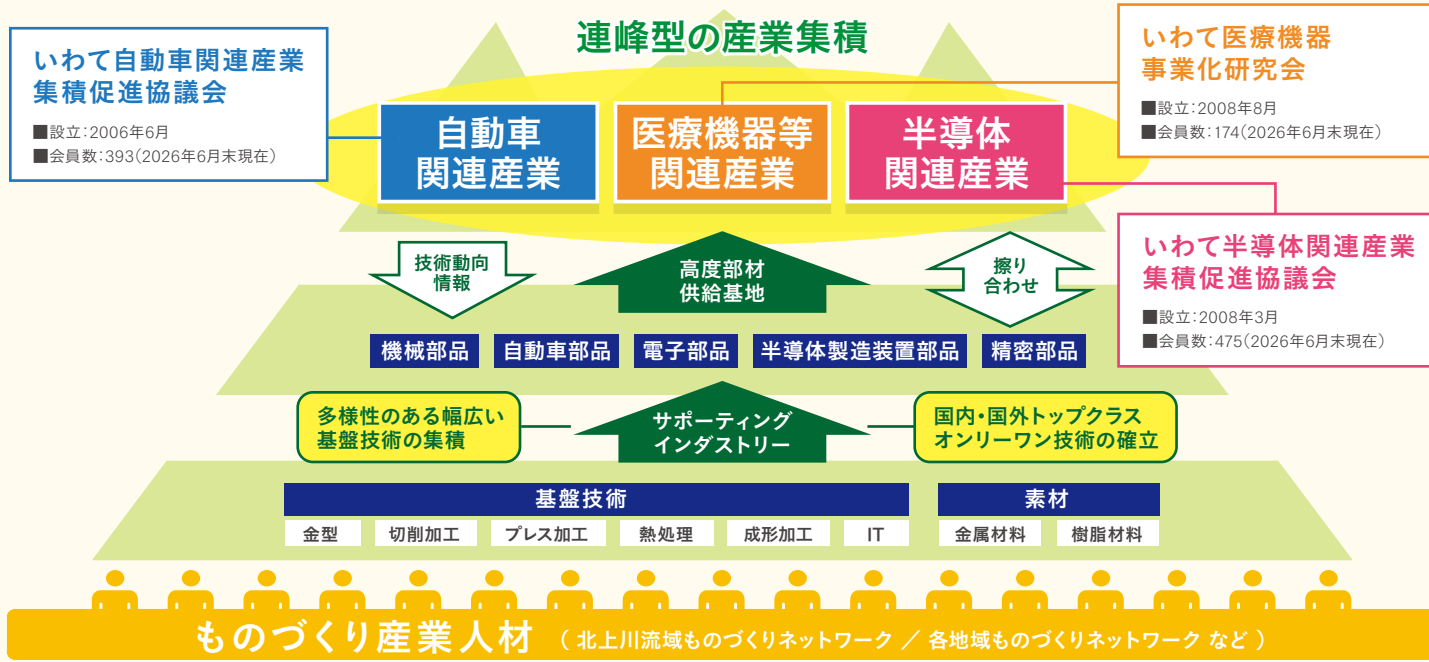
三陸防災復興ゾーンプロジェクト

東日本大震災津波からの復興の取組により大きく進展したまちづくりや交通ネットワーク、港湾機能などを生かした地域産業の振興を図るとともに、三陸地域の多様な魅力を発信して国内外との交流を活性化することにより、岩手県と国内外をつなぐ海側の結節点として持続的に発展するゾーンの創造を目指します。

「防災」で世界とつながる三陸 東日本大震災津波伝承館(陸前高田市)	多様な交通ネットワークで国内外とつながる三陸 釜石港(釜石市) 三陸沿岸道路(久慈北道路)
--------------------------------------	--

戦略産業

自動車関連産業、半導体関連産業、医療機器等関連産業を戦略産業に位置付け、産業集積の促進やものづくり人材の育成・確保・定着に取り組んでいます。



岩手県自動車関連産業新ビジョン

目指す姿 自動車関連産業が岩手の価値創出をけん引し、県民の幸福度の向上に貢献している。

戦略

- ①自動車産業集積(サプライチェーンの体質強化等)
- ②企業(中小企業の競争力強化等)
- ③人材(企業ニーズと環境動向に対応した人材育成等)
- ④事業環境(産業用地の適正・効果的な確保等)
- ⑤地域社会と未来への展開(自動車産業の全県展開・波及等)

いわて半導体関連産業振興ビジョン

目指す姿 世界をリードする最先端の半導体関連製品がオール岩手の企業群により生み出され続けている。

戦略

- ①産業集積(業容拡大支援、企業誘致、産業立地基盤の整備等)
- ②取引拡大(マッチング支援、情報発信等)
- ③人材育成・確保・定着(県内企業と高等教育機関との連携促進、各ステージに応じた人材の育成・確保等)

岩手県医療機器等関連産業イノベーション創出戦略

目指す姿 医療機器等におけるイノベーションが継続的に創出され、岩手発の製品が世界の医療や健康に貢献している。

戦略

- ①ヘルステック・イノベーション・ハブ(HIH)を核としたイノベーションの創出
- ②岩手発の新製品の開発促進
- ③医療機器等関連産業の集積促進
- ④医療機器等関連産業を支える人材の育成・確保・定着

いわてIT産業成長戦略

目指す姿 魅力ある多様なIT関連企業が集積し、高度なIT人材が活躍するとともに、ITが県内産業の高度化・高付加価値を推進している。

戦略

- ①企業間連携・産学官連携の強化による県内IT企業の取引拡大等の推進
- ②多様なIT関連産業の集積を促進する環境を構築
- ③高度IT人材の育成・確保・定着に向けた取組の強化

北上川バレープロジェクト

県南地域のものづくり産業、県央地域のIT産業や医療機器関連産業等、それぞれの地域の特徴ある産業が互いに結びつきながら発展すること、更には、衣食住が充実し、豊かな自然や歴史・風土等と相まって、働きやすく、暮らしやすい21世紀にふさわしい新しい時代を切り拓く先行モデルの創造を目指します。

県央地域 X 県南地域

両エリアの強みの掛け合わせ

学術機関 (岩手大学理工学部・岩手県立大学ソフトウェア情報学部等)	IT産業の集積 (マリオス(盛岡市)、滝沢市IPUIイノベーションパーク(滝沢市)など)	産業支援機関 (いわて産業振興センター、岩手県工業技術センター等)	医療機器関連産業拠点 (ヘルステック・イノベーション・ハブ/HH)
ものづくり産業の集積加速	世界戦略車の生産	最先端のNAND型フラッシュメモリー	

人材育成・確保・定着

人材育成・確保の総合窓口

岩手県地域産業高度化支援センター

人材に関するお困りごとはお気軽に御相談ください。
関係機関と連携して、ワンストップで対応します。

〒024-0004 岩手県北上市村崎野18-3-24
いわて半導体関連人材育成施設内
TEL 0197(71)1213 / FAX 0197(71)1215



【I-SPARK】いわて半導体関連人材育成施設内に移転しました

I-SPARK
いわて半導体関連
人材育成施設の
詳細はこちら



地域ものづくりネットワーク等と連携した産業人材の育成

- ・岩手県内には、産学官で組織し、地域に根ざした活動を行うものづくりネットワークがあります。
- ・小中学生のうちから「ものづくり」に親しむ取組を行い、将来のものづくり産業を支える人材を地域全体で育成します。



小学生の工場見学会



高校生の実技講習会



ものづくり体験教室

高度技能者・技術者の育成支援

社員の能力向上や貴社の付加価値向上を支援するため、産業支援機関・公的試験機関・その他各地域の支援機関が実施する研修等を、貴社の要望に合わせて御提案します。

いわてデジタル
エンジニア
育成センター

3Dデジタル技術に関する人材育成及び企業への技術支援を通じて、DXに向けた3Dデジタルものづくりを支援します。
TEL/0197-62-8080 FAX/0197-62-8081 email iwatedeinfo@iwate-de.jp
[受付時間]8:30～17:15(土日・祝日を除く) <https://kop.jp/ide/>



県内就職やU・Iターンの促進

- ・県内の高校や県内外の高等教育機関を訪問し、企業情報を提供しています。
- ・学生等を対象とした企業見学会や企業説明会等により、企業とのマッチング機会を創出します。



大学での企業説明会



大学生の企業見学会



キャリア講座

いわて 産業人材奨学金 返還支援制度

岩手県では、将来のものづくり産業等を担うリーダーとなる高度技術人材の確保・定着を促進するため、学生が大学などを卒業後、または既卒者がU・Iターンを希望し、県内企業に一定期間就業する場合に、奨学金の返還支援を行います。
<https://www.joho-iwate.or.jp/scho21>



	区分	助成率	支援上限額
助成内容	大学(6年制含む)及び大学院の在学期間を通じて奨学金の貸与を受けていた者	1/2	250万円
	大学の在学期間に奨学金の貸与を受けていた者(高等専門学校専攻科も含む。)		150万円
	大学院の在学期間のみ奨学金の貸与を受けていた者		100万円
	高等専門学校の在学期間に奨学金の貸与を受けていた者		70万円

豊富なものづくり人材

毎年、数多くの工業系人材が生まれています。

○高等学校 (工業系学科)

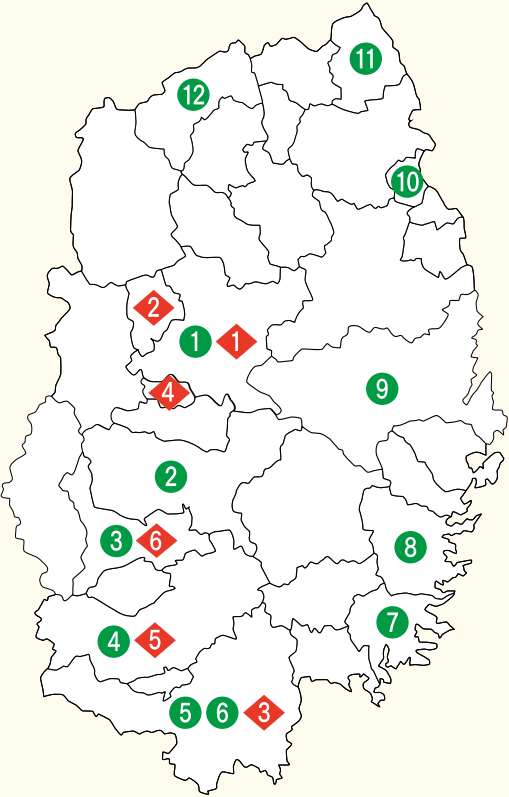
学校名	生徒数 (定員)
① 盛岡工業高校	280
② 花北青雲高校	40
③ 黒沢尻工業高校	240
④ 水沢工業高校	160
⑤ 一関工業高校	120
⑥ 千厩高校	40
⑦ 大船渡東高校	40
⑧ 釜石商工高校	80
⑨ 宮古商工高校	80
⑩ 久慈翔北高校	40
⑪ 種市高校	40
⑫ 北桜高校	80

計 1,240

○大学・短期大学校等 (理工系学部・学科)

学校名	学生数 (定員)
① 岩手大学理工学部	414
② 岩手県立大学 ソフトウェア情報学部	160
③ 一関工業高等 専門学校	160
④ 岩手県立産業 技術短期大学校 矢巾キャンパス	100
⑤ 岩手県立産業 技術短期大学校 水沢キャンパス	60
⑥ 黒沢尻工業高校 専攻科	12

計 906



岩手県では、工業系学科や理工系学部・学科以外の生徒・学生にも、ものづくり企業等への就職につながる取組を推進しています。

優遇制度

企業立地促進奨励事業費補助

工場等を新設・増設するときは、市町村の条例等により補助を受けることができます。

要件	立地場所	工業適地、農村産業団地、工業系用途地域、県等造成の工業団地等		
	対象業種	製造業、ソフトウェア業		
		盛岡・県南地域	その他内陸部	県北・沿岸
	投資額	新設1億円以上	新設5千万円以上、 増設1億円以上	新設・増設5千万円以上
	雇用条件	製造業10人以上、 製造業以外5人以上	新設5人以上、 増設10人以上	5千万円以上1億円未満 3人以上、 1億円以上 5人以上
	補助率	10分の1以内	10分の3以内	
	限度額	3億円（立地市町村との連携による）		
※市町村により取扱いが異なる場合があります。 ※本社機能の移転・拡充を伴う新設・増設については、要件の緩和や補助率の加算が適用になる場合があります。				
対象経費	用地取得・造成費、工場等取得費、機械・設備取得費など			

企業立地促進資金貸付

工場等を新設・増設するときは、県の融資を受けることができます。

要件	新設	立地決定から3年以内に操業する企業、投資総額(投資計画が3年以内の合計額)が1億円以上
	増設	投資決定から3年以内に増設部分で操業する企業、投資総額1億円以上または従業員増員10人以上
対象業種	製造業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、エンジニアリング業など	
対象経費	用地取得・造成費、工場等建設費、機械・設備取得費など	
期間・利率	・10年以内(うち据置3年以内)	年1.8%以内
	・15年以内(うち据置3年以内)	年2.0%以内
条件	・1工場あたり投資額の80%以内、限度額3億円(立地場所によって限度額の引き上げあり) ・取扱金融機関所定条件あり	

「特定区域における産業の活性化に関する条例」に基づく支援

市町村長の申請に基づき、知事が指定する特定区域において、
工場の用に供する工場等を新設・増設するときは、次の助成を受けることができます。

期間	令和9年(2027年)3月31日までに行われる新設・増設		
県税の減免	不動産取得税	課税免除	事業税 3年間課税免除、4年目・5年目:1/2課税
	【減価償却資産の取得価額5,000万円以上、新規常用雇用5人以上】 ※研究開発拠点を併設する場合にも、県税の減免が受けられます。		
補助	上限なし（ただし、補助の適否は案件ごとに決定します。）		
融資	最大20億円	市町村の助成	固定資産税の課税免除や補助など

本社機能の移転・拡充への優遇制度

岩手県内に本社機能を移転・拡充するときは、以下の税制上の特例が受けられます。
事業者は着手前に県に対して地方活力向上地域等特定業務施設整備計画の認定を受けることにより特例が受けられます。

			拡充型	移転型
要件			減価償却資産の取得価額4,500万円以上(中小企業1,000万円以上)	
類型			地方にある企業の本社機能を拡充し、特定業務施設を整備する事業	東京23区にある本社機能を地方に移転し、特定業務施設を整備する事業
税制優遇	国税	オフィス減税	建物等の取得額に対し、特別償却15%または税額控除4% 中古資産の場合、特別償却10%または税額控除2%	建物等の取得額に対し、特別償却25%または税額控除7% 中古資産の場合、特別償却5%または税額控除4%
		不動産取得税	税率1/10に軽減	課税免除
	県税	事業税	－	課税免除(3年間)
		固定資産税	1年目:1/10、2年目:1/3、3年目:2/3に軽減	課税免除(3年間)
	市町村税	固定資産税	市町村税の固定資産税についても、優遇措置を講じている市町村があります。詳しくはお問い合わせください。	
その他の支援措置			・中小企業基盤整備機構による債務保証制度	・日本政策金融公庫による融資制度

地域未来投資促進法

岩手県が策定した基本計画に基づく事業計画の承認を受けることにより、課税の特例等各種支援措置が受けられます。

地域経済牽引事業の承認要件			
要件1	地域の特性を活用すること ① 成長ものづくり分野 ④ 観光・スポーツ・文化・まちづくり分野 ② 農林水産・地域商社 ⑤ 環境・エネルギー分野 ③ デジタル分野 ⑥ ヘルスケア・教育サービス分野		
要件2	高い付加価値を創造すること	付加価値額増額分:4,100万円以上	
要件3	経済効果が見込まれること	区域内事業者間の取引額:5%増	

税制優遇	○課税の特例措置(国税)		
	対象設備	特別償却	税額控除
	機械装置・器具備品	35%	4%
	上乗せ要件を満たす場合	50%	5%～6%
	建物・附属設備・構築物	20%	2%
※対象資産の取得価格の合計額のうち、本税制の支援対象となる金額は80億円が限度です。 ※特別償却は、限度額まで償却費を計上しなかった場合、その償却不足額を翌事業年度に繰り越すことができます。 ※税額控除は、その事業年度の法人税額又は所得税額の20%までが上限です。			
	○地方税の課税免除等(県税)(市町村税)		
	税目	対象	支援措置
	不動産取得税【県税】	土地・家屋	課税免除
	固定資産税【市町村税】	土地・家屋・構築物	課税免除(3年間)
		各広域振興局の税担当	
		各市町村で取り扱いが異なりますので、直接お問い合わせください。	

条件	① 先進性を有すること(特定非常災害により被災した区域を除く) ② 総投資額が2,000万円以上であること ③ 前事業年度の減価償却費の20%を超える投資額であること ④ 対象事業の売上高伸び率(%)がゼロを上回り、かつ、過去5年度の対象事業に係る市場規模の伸び率より(%) 5%以上高いこと ⑤ 旧計画が終了しており、その労働生産性の伸び率4%以上かつ投資収益率5%以上
その他の支援措置	・工場立地法の緑地面積の緩和 ・農地転用許可、市街化調整区域の開発許可等に係る配慮 ・日本政策金融公庫による融資制度 ・国の各種予算事業における加算優遇措置など

岩手県内の主な工業団地

ここに掲載した工業団地以外にも、空き工場、工場跡地などがございます。
また、今後新たな産業用地の整備も計画しておりますので、詳細はお問合せください。

県央

地域別産業の特色

伝統工芸品の南部鉄器を始め、地場産業が根付いている地域です。近年では、医療・IT産業の集積が進んでいます。

工業団地名	所在地	総面積	分譲可能面積	分譲予定価格	事業主体
① 道明地区新産業等用地(第二事業区)	盛岡市	5.8 ha	要問合せ	約40,000円/㎡(造成後)	盛岡市
② 盛岡北部工業団地	八幡平市	214.9 ha	2.0 ha	1,500円程度/㎡	八幡平市
③ 中渡工場適地	八幡平市	2.3 ha	約 2.1 ha	2,000～3,000円/㎡	八幡平市
④ 下台工場適地	八幡平市	3.4 ha	0.7 ha	1,800円/㎡	八幡平市
⑤ グリーンヒルズ川口	岩手町	33.4 ha	33.4 ha	応相談	岩手町
⑥ 滝沢市IPUIノベーションパーク	滝沢市	約 3 ha	0.4 ha	7,150円/㎡	滝沢市
⑦ 南日詰工業団地	紫波町	4.6 ha	1.5 ha	応相談	紫波町
⑧ 上平沢工業適地	紫波町	9 ha	3.9 ha	応相談	紫波町

県南

地域別産業の特色

鋳物や漆器などの伝統工芸技術が継承されています。交通アクセスにも恵まれており、近年では、自動車・半導体関連産業の集積が進んでいます。

工業団地名	所在地	総面積	分譲可能面積	分譲予定価格	事業主体
⑨ 花南産業団地(B工区)	花巻市	12.25 ha	3.86 ha	12,500円/㎡	花巻市
⑩ 豎川目工業団地	北上市	27.4 ha	0.5 ha	応相談	北上市
⑪ 北上北部産業業務団地(1、2工区)	北上市	32.3 ha	10.7 ha	応相談	北上市
⑫ 広表工業団地	奥州市	7.0 ha	3.8 ha	15,000円/㎡	奥州市
⑬ 泉沢工業団地	西和賀町	3.2 ha	1.5 ha	応相談	西和賀町
⑭ 岩手中部工業団地(第一事業区)	金ケ崎町	312.0 ha	3.2 ha	応相談	金ケ崎町
⑮ 森合工業団地	金ケ崎町	6.9 ha	4.4 ha	応相談	民間企業

沿岸

地域別産業の特色

古くから鉄鋼業が盛んな地域で、金属加工業なども発達してきました。近年では、電子機器や精密機器関連の新たな産業分野も成長しています。

工業団地名	所在地	総面積	分譲可能面積	分譲予定価格	事業主体
⑯ 田鎖工業団地	宮古市	4.0 ha	1.5 ha	応相談・賃貸可	民間企業
⑰ 藤原ふ頭工業団地	宮古市	26.9 ha	10.3 ha	16,500円/㎡	岩手県
⑱ 金浜地区産業用地	宮古市	2.9 ha	2.6 ha	売買価格:9,500円/㎡ 賃貸価格:100円/㎡(年額)	宮古市
⑲ 安渡産業団地	大槌町	9.7 ha	5.1 ha	応相談・賃貸可	大槌町
⑳ 盛川右岸工業団地	大船渡市	48.1 ha	1.6 ha	応相談	大船渡市
㉑ 小友浦工業適地	陸前高田市	17.9 ha	17.9 ha	応相談	陸前高田市
㉒ 平田地区	釜石市	55.5 ha	37.7 ha	応相談	民間企業
㉓ 羽々の下工業団地	山田町	8.9 ha	6.5 ha	応相談	民間企業

県北

地域別産業の特色

漆器や竹細工などの伝統工芸技術が継承されています。近年では、豊かな農林水産資源を生かした食産業に加え、電子部品産業も発達しています。

工業団地名	所在地	総面積	分譲可能面積	分譲予定価格	事業主体
㉔ 久慈地区拠点工業団地	久慈市	20.0 ha	3.0 ha	応相談	岩手県土地開発公社
㉕ 二戸地区拠点工業団地	二戸市	15.8 ha	5.4 ha	6,800円/㎡	岩手県土地開発公社
㉖ 八戸南部軽米IC工業団地	軽米町	7.6 ha	2.4 ha	3,000円/㎡	軽米町
㉗ 九戸インター工業団地	九戸村	24.2 ha	1.8 ha	3,000～5,000円/㎡	九戸村

主な造成中の工業団地

工業団地名	所在地	総面積	分譲可能面積	分譲予定価格	事業主体
⑨ 花南産業団地(C工区)	花巻市	9.29 ha	6.02 ha	未定(R9年度末造成完了予定)	花巻市
⑨ 花南産業団地(A工区)	花巻市	11.31 ha	8.09 ha	未定(R10年度末造成完了予定)	花巻市
⑪ 北上北部産業業務団地(3、4工区)	北上市	32.3 ha	9.9 ha	応相談	北上市
⑭ 岩手中部工業団地南エリア	金ケ崎町	43.4 ha	30 ha	未定(R11年造成完了予定)	金ケ崎町・民間企業
㉘(仮称)一関インター西産業用地	一関市	19.9 ha	10.0 ha	未定	一関市

